

萌黄 (もえぎ) 通信

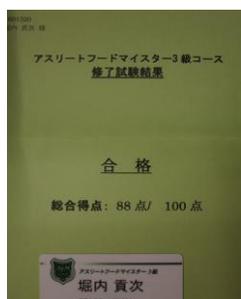


みなさんお元気ですか？ 6月というと梅雨の季節ですが、今年は、本格的な梅雨入りがもう少し先に延びたようです。本格的に梅雨前線が近づくのは3週目の後半あたりみたいです。

外でお仕事が多い方は雨天の延期が避けられそうですが、晴れば、熱中症の心配も出てきますので注意が必要です。先日、砂岩のサビ抜き現場で、熱海へ連泊で行って来ました。せっかくなので海の幸を堪能してきました。今の季節はアジがお勧めらしくてとても肉厚で食べごたえがありました。やはり旬物は最高ですね。

「アスリートフードマイスター3級試験に挑戦！」

現在、二か月に一度のペースで高校生のサッカーチームでヨガを教えていて、栄養面でのサポートが少しでも出来るといいかたと、軽い気持ちでアスリートフードマイスター3級の試験を受けてきました。昔、中学校の理科で習った3大栄養素の復習から入りアスリートフード学やフードチョイス、フードプランニング・レシピ等の構成からなっています。



結果は何とか合格出来ました。参加してみて、興味深かったのは、アスリートにとっては食事で大変な栄養素が不足しないことが大事な事に対して、一般の人は、普通に食べると摂取量が多くなるので「食べ過ぎ」に注意を向けることが必要という点でした。中高年は病気にも繋がるから要注意です。

「築50年のテラゾーの床面のリニューアル工事」

今月の施工現場は、あるマンションの改修工事で、一階のエントランスの床部分がテラゾーで出来ているのですが、築50年以上も経っていて、汚れも付き劣化も進み全体的に白茶けてしまっている現場からです。

テラゾーはセメントのベースに大理石を細かく砕いたチップを散りばめたタイプの成形品です。石の部分よりもセメント部分に汚れが付きやすく、劣化も目立ってくるという特徴があります。定期清掃も入っているようですが、汚れが取りきれないとのことで、今回依頼がきました。

まずは、テラゾー用の特殊洗剤で、下地洗浄をしていきます。洗浄ブラシも少し硬めの研磨剤入りブラシで洗浄をして、汚れを十分に取り除きます。その後、十分に乾燥させてから、

テラゾーの色に合わせてコート施工をしていきます。濃い色は濃いなりに、白系の淡い色はそのまま自然色に仕上げ、メリハリよく仕上げると綺麗に仕上がります。



1. テラゾー洗浄前



2. 下地出し洗浄



3. 緑色テラゾーへは、ウェットで



4. コート塗布後

砂岩壁のサビによるシミ

砂岩に黒いカビ模様のように表れるシミ。これは分析の結果、カビではなくて砂岩に含まれる鉄分の酸化です。よって、サビ抜き施工が有効です。更に、半年の追跡テスト結果で浸透性コートが再発防止にもかなり有効です。



(編集後記) 先月は、父が亡くなりまして、慌ただしい日が続きました。少しずつですが、日常のペースに戻りつつあります。関係者の皆さんご協力ありがとうございました

萌黄通信 毎月？発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町 1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 [感想・ご意見お待ちしております](#)

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp